

Basic information

法人設立年月日	2015年7月22日
指定年月日	2016年7月12日
資本金等	なし
株主・構成団体等 （出資割合）	会員：地区関係者
職員数	5名（常勤4名、非常勤1名）

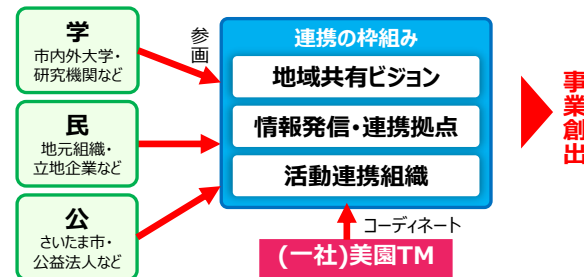
■ 法人の紹介

新市街地形成の進む「さいたま市美園地区」において、地域関係者の連携・分担に基づく各種まちづくりプロジェクトの創出・活性化を図りながら、各事業収益をまちづくりに還元・再投資するサイクルの確立による、持続可能な地域運営体制の構築を目指している。



■ 官民連携による事業推進体制

「アーバンデザインセンターみその」を拠点に、“公民+学”の参画・連携を促し、各種事業創出を図っている。



Project

1 公共空間等利活用促進実験

（収益事業・非収益事業 / 公有地・民有地）

■ 地区特性に合った利活用の試行・実践

道路・公園など、駅周辺の官民オープンスペースを活用した地域マルシェ等イベント事業を随時企画・実施。'20年8月からは、公共空間を利用した活動を行う地域団体・事業者等を公募・仲介する取組も開始。



2 街並みデザイン誘導

（収益事業・非収益事業 / 公有地・民有地）

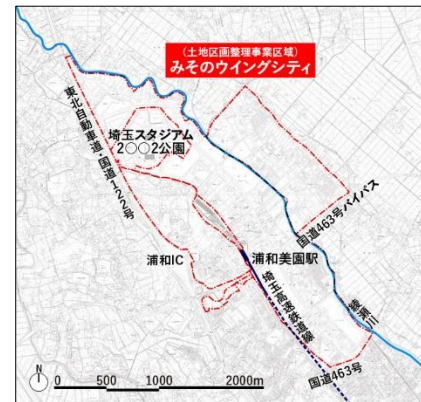
■ 土地活用に合わせた良好な街並み形成

先導モデル住宅街区の成果等も踏まえつつ、「ウォークアビリティ」・「ホスピタリティ」・「都市のグリーン化」の視点を軸に地区独自の指針『街並みデザインガイド』を'20年4月策定し、デザイン相談を実施中。



■ 活動エリア（約350ha）

みそのウイングシティ区域を中心とする都市開発区域内を中心とした、浦和美園駅周辺エリアを対象とする。



3 自転車利用環境整備事業

（収益事業・非収益事業 / 公有地・民有地）

■ 住民・来街者の域内モビリティ向上

鉄道端末交通における自転車利用分担率向上を目指し、駅周辺の駐輪場配置計画・整備・運営等を推進。また、シェアサイクル利用促進に向け、シェアリング車両の貸出返却ポートの設置（新規開拓）・運営等を実施。



4 河川空間の利活用促進

（収益事業・非収益事業 / 公有地・民有地）

■ 計画・整備・運営を全体コーディネート

綾瀬川沿い遊歩道および調節池底面の利活用基本計画を'17年度に策定。整備進捗に追従し、清掃活動やイベント等を試行しながら、住民組織・立地企業など沿川連携による管理・運営体制構築を推進。



Hot topic

■ サステナブルな地区内交通環境を目指して

パーソナルデータ利活用実証等の地区内先行取組や、コロナ禍を経た移動・消費等ニーズの量的・質的変容も見据えつつ、「空間/モード/モード間接続/データ利活用」の視点を軸にエリア交通戦略検討を'19年度より推進。戦略推進に向け、AIデマンド交通やまちなかベンチ等の実証を企画・実施。

